

## 「皮膚・排泄ケア認定看護師同行訪問」を開始します

「認定看護師による同行訪問」とは、特定の看護分野について専門的な研修を受けた看護師が、ほかの訪問看護ステーションや医療機関の看護師と同行して訪問看護を行うことです。

在宅療養中の利用者さんに担当の訪問看護師さんだけでは対応が困難な場合、当院からWOC（皮膚・排泄ケア認定看護師）が同行訪問することができます。

同行訪問は、認定看護師が、在宅療養患者の主治医による指示と患者・家族の要望を踏まえたうえで、担当の訪問看護師さんから依頼を受けることになります。

### I. 相談の対象

1. 真皮を超える褥瘡がある
2. ストーマ周囲の皮膚にびらん等の皮膚障害がある
3. ストーマ（人工肛門・人工膀胱）に伴う皮膚障害以外の合併症がある

### II. 支援内容

1. 褥瘡ケアや療養環境についての相談
2. ストーマ管理やトラブルについての対応や相談

### III. 同行日

毎週水曜日午前

### IV. 費用

診療報酬 1,285 点（診療報酬改定により変更有）

自己負担	請求金額／月
1 割	1,290 円
2 割	2,570 円
3 割	3,860 円

※ 別途認定看護師交通費： 1 回 300 円

### V. 利用の流れ

1. 事前相談 （訪問看護師から認定看護師に相談）
  - ① 当院認定看護師へ事前相談をお願いします。
  - ② 利用者さんの状況を踏まえて、同行訪問の可否を判断します。  
連絡先：病院代表 0774-32-6000 岡崎看護師に繋いでもらってください
  - ③ 認定看護師が同行訪問を可能と判断しましたら、「様式2 宇治病院 認定看護師同行訪問 依頼書」に記載をお願いします。（担当医の了承が必要です）
  - ④ 可能でしたら、日程調整まで行います。この時に難しい場合は、流れ3. の通り後日認定看護師から日程調整の連絡を入れます。
  - ⑤ 訪問看護師さんは訪問看護の指示書を出している医師に、同行訪問の了承を得てください

い。(口頭・様式2の依頼書に✓記録)

2. 訪問看護師が利用者に対して行う、説明と同意

- ① 利用者さんもしくはご家族に「様式1 認定看護師同行訪問についての説明および同意書」を用いて同行訪問の必要性和内容を説明していただきますようお願いします。
- ② 利用者さんが同行訪問を希望する場合、利用者さんに「様式1 認定看護師同行訪問についての説明および同意書」の「同行訪問の同意」に記載をしていただきますようお願いします。

3. 申し込みと日程調整

- ① 訪問看護ステーションから「様式1 認定看護師同行訪問についての説明および同意書」「様式2 認定看護師同行訪問依頼書」を当院の地域連携室宛にFAXをお願いします。
- ② 認定看護師から訪問看護ステーションに連絡を入れて日時調整します。

4. 同行について

- ① 当日訪問先で「様式1 認定看護師同行訪問についての説明および同意書」「様式2 認定看護師同行訪問依頼書」を認定看護師が受け取りますので、原本の準備をお願いします。
- ② 後日、認定看護師から「同行訪問記録」を訪問看護ステーションにお渡しします。

5. 請求について

訪問の翌月、医事課が利用者さんに請求書を郵送します。(窓口支払・銀行振込)

※ 様式1、2は当院ホームページにも掲載いたします。

<参考>

訪問看護基本療養費(1)ハ

特定の看護分野に関する専門研修を受けた看護師が、ほかの訪問看護ステーションまたは医療機関の看護師(准看護師)とともに指定訪問看護を提供した場合に算定できる医療費。

患者の主治医が作成・交付した訪問看護指示書・訪問看護計画書に基づいて、利用者一人に対して月1回を限度に算定できる。

<算定要件>

利用者が以下1~4のいずれかに該当している

1. 悪性腫瘍の鎮痛療法もしくは化学療法を行っている利用者
  2. 真皮を越える褥瘡の状態にある利用者
  3. 人工肛門もしくは人工膀胱周囲の皮膚にびらんなどの皮膚障がいが続くまたは反復して生じている状態にある利用者
  4. 人工肛門もしくは人工膀胱のそのほか(皮膚障害と伴わない)の合併症を有する利用者  
専門研修(日本看護協会認定看護・特定行為研修)を受けた看護師が、利用者の在宅医療を担うほかの訪問看護ステーションまたは医療機関の看護師(准看護師)が共同して訪問看護を実施する
1. 緩和ケア
  2. 褥瘡ケア
  3. 人工肛門ケアおよび人工膀胱ケア

同行する専門研修を受けた看護師の所属する医療機関が、厚生労働大臣が定める基準に適合しているとして地方厚生(支)局長に届出を行っていること